

苫東環境コモンズの
活動をまとめて報告

NEWS LETTER

～ 苫東環境コモンズから発信する～

勇払原野のSPIRIT

「勇払原野の spirit」第2号をお届けします。創刊号は8月でしたが、その後の9月は造園学会と計画行政学会が札幌であり、苫東のフィールドで行われてきた活動や始まったばかりの環境コモンズの取り組みの現状と課題などを発表しました。そして、10月にははじめての通常総会とフォーラムと続きます。これらの活動の概略をお伝えします。

8月中旬からの活動報告

ただいま(11/21現在の)の参加者状況をお知らせしますと個人会員は37名、団体会員8団体、支援会員6名、特別会員5名。先の総会で支援(ファンクラブ)会員制度を新たに設けて、遠くで応援して下さる方がさらに関わりやすくなりました。以下、8月中旬以降の活動を紹介します。(詳しくはHPで)

~~~~~  
8/12 団体会員ノーザンファーム訪問 ニュースレター創刊

8/21 月例遠足「浜厚真の自然砂浜ウォーク(4名)」→大島フットパス刈り払い(abe、草苅)



自然砂浜を裸足で鶴川に向かって

8/22 英国から訪問者案内(柏原フットパス、小屋など、5名)

8/26 NPOの第2回理事会@開発協会

9/04 日本造園学会北海道支部の[パネルディスカッション](#)にパネリストとして参加@かでの2・7(事務局)(150名)

9/10 [計画行政学会](#)のNPOの里山保育の分科会で、札幌ウディーズ、北の里山の会とともに発表@札幌大学(事務局)(20名)

9/18 月例の遠足[植苗の田園フットパス 10km](当NPOが設定)をランプリング(4名)

9/25 日本森林療法協会のエクスカージョンで講

演@下川(事務局)(50名)

10/02 大島山林の林内駐車場整理(4名)

10/16 11:00 当NPOの通常総会 13:30- [環境フォーラム「環境コモンズの視点で見直す苫東の風土」](#)@苫小牧市サンガーデン(50名)



講演する NPO 霧多布湿原トラスト三膳理事長

10/23 ドロノキ周辺整備、月例遠足・まづめツアー「夕日の里つた森山辺」と秋祭り(3名)



秋の収穫。チャナメツムタケ、シロシメジなど



10/30 大島山林合同保育作業（苫東&札幌ウツディーズ） 山林1周と除間伐（20名）

11/06 大島山林ドロノキに注連縄取り付け＆「[この森フォーラム](#)」（50名）



しめ縄を作ってくれたのは会員の斉藤泉さん

11/07 北大研究林のイチイ保育手伝い（2名）

11/14 チェンソー講習会@雑木林の小屋（5名）



今、北欧などで行われている伐木方法を学ぶ

11/20 伐倒した丸太の片付け&小屋で薪作り（4名）

11/23 大島山林合同保育作業（苫東&札幌ウツディーズ）

\*今年の夏の特長は先ず暑さ、そして蚊の猛攻。湿原が多く自然風味のブッシュが多い苫東のフィールドは特に難儀しました。10月ころからやっと平静に戻りました。

\*これからの年内の予定は、12/4 植苗病院の林の手入れ支援、12/11 山ノ神参拝と直会、などです。

## 総会の議案と話し合いの内容

初めての通常総会は10月16日（土）午前11時から、苫小牧市サンガーデンの展示室で開催。午後からの環境フォーラムに先駆けて行いました。

前日の時点で会員33名のうち15名が参加し、11名が委任状を提出し総会は成立。



出席者の記念撮影。女性が5名

議事は、まず(1)活動の経過(報告) = 公募と会員の状況、活動の経過、会費収入、執行体制について。2番目に(2)支援会員の拡大の検討(意見交換・審議)。これは、現在の定款で定める個人会員と団体会員のほかに、活動や多額の支援はできないが心の応援はできる、という方が結構おいでになることを勧誘して、ファンクラブ的な「支援会員」を加えようというものです。

本件は満場一致で可決され、(財)北海道開発協会と主催する午後のフォーラムへと移りました。

## コミュニティフォレスト

### 「大島山林」にシンボルツリー

昨年暮れから、遠浅町内会有志と当NPOが進めている山林の保育作業の本格的なスタートを記念して、苫東エリアで現在最も太いこのドロノキをシンボルツリーとすることにし、しめ縄を奉納しました。「この森フォーラム実行委員会」と共催。

フォーラムはイントロとして午前中に山林のフットパスに希望者を案内したあと、しめ縄を取り付け、午後1時半から、早来神社の高橋晴昭宮司のもとで入魂式を行いました。



このあと、飛び入りで舞踊家 IKURA さんの創作舞踊が行われました。詳細はHPをご覧ください。

**編集後記** 待望の落葉期になりました。苫東の雑木林はこれからが見せ場。大島山林のドロノキも待っています。では、次回第3号で。早いですがよいお年をお元気で迎えてください。(事務局)

## お問い合わせ

NPO法人苫東環境 commons 事務局

草笥 kt-884-556@nifty.com

携帯 090-6999-2765